

(2013 年度クイーンズランド州<ICTE-UQ>奨学生レポート 2月)

## 「Thank you Australia!」

こんにちは。今回のレポートで現地でのレポートは終了です。長いようで短いオーストラリアでの生活でした。さて今回は最後の1ヶ月の過ごし方についてお伝えします。

平日はコマツでのインターンシップを行っていましたが、休日はゴールドコーストでサーフィンをしていました。実はブリスベンに来て随分経っていましたが、ゴールドコーストとの海に入っていませんでした。日本の海と比べると透明度は高く、とても綺麗な海でした。サーフィンは今までに一度も経験がなく、当初はうまく波に乗ることができませんでした。しかし、練習を地道に続けた結果、ある程度は波に乗れるようになりました。土日にサーフィンを行うことによってリフレッシュし、平日のインターンシップに臨むことができました。



サーフィンレッスンでの記念写真

約 2 ヶ月間のインターンシップも無事に終わることができました。最初はオーストラリア訛りでスピードが速い英語、ビジネス特有の英語に苦しむ場面が多々ありました。しかし、スタッフの皆さんは私が理解するまで丁寧に教えてくれました。今回のインターンシップを通じて、実際に自分の目で日本企業が海外で活躍するところを見ることができとても大きな収穫になりました。また、建機会社に興味を持つことができ、今後の就職活動に役立ちそうです。



コマツのエントランスで上司の Steven 氏との記念写真

最終レポートは後日また書きますが、ひとまずここでまとめようと思います。約 8 ヶ月間、長期の留学経験のなかった私にとって刺激的で実りのある毎日でした。今後は今回の経験を生かし、さらに自己研磨に努めたいと思います。改めて家族、そして埼玉県庁・国際課の皆さんに感謝します。ありがとうございました。